様式1(行政情報提供シート)

【発信:東御市文化スポーツ振興課】

施行 : │FAX│ ・ メールBOX

報道機関 各位

東御市からのお知らせ

タイトル	,	「遠い風の旋律 杣雅司展」について		
日 時	ŧ	令和6年7月27日(土)~9月1日(日)		
場が	Ť	東御市梅野記念絵画館 大展示室	送信枚数2枚(本書含む)	

○会期 令和6年7月27日(土)~9月1日(月)

- ○開館時間 9:30~17:00(最終入館 16:30) ※休館日月曜日(祝日の場合は翌火曜日)
- ○会場 梅野記念絵画館 大展示室
- ○入館料 一般 300 円 (団体 250 円) 中学生以下無料

○概要

和雅司は、1946年愛媛県宇和島市に生まれ、武蔵野美術短期大学を中退後、絵画表現の追求を 続ける画家です。2003年に所属する美術団体から離れ、2008年に八ヶ岳南麓北杜市に移住し、 自然の厳しさと美しさの内に暮らしながら、深く静謐な何かを求め日々創作しています。

和雅司は、しばしば古楽器を演奏する人物を描きますが、そうした作品群は13~15世紀のゴシック様式を連想させます。しかしながら、画家の目線は現代の社会を見据えており、作品の根源には社会情勢が深く関わっています。重厚に描かれた杣の作品は、現代に生きる人々の精真を揺さぶるような強いエネルギーが込められています。

本展では画家の代表作から新作までを一挙に展示いたします。混沌とした時代に訴えかけるよ ------うな杣雅司の絵画をぜひご鑑賞ください。

担当部課:東御市文化・スポーツ振興課文化振興係梅野記念絵画館

担当者:佐野悠斗

TEL: 0268-61-6161 FAX: 0268-61-6162 E-mail: umenokinen@ueda.ne.jp



星の詩 2003

2024.7.27[±] — 9.1[日] 東御市梅野記念絵画館

開館時間/9:30 - 17:00 (最終入場 16:30) 休館日/月曜日 (祝日の場合は翌火曜日)

入場料/一般300円(団体250円) ※団体割引は15名様以上から ※障がい者割引、学校利用減免、減額制度あり

遠い風の旋律杣雅司展

杣雅司は1946年愛媛県宇和島市に生まれ、武蔵野美術短期大学を中退後も、絵画 表現の追求を続ける画家です。2003年に所属する美術団体から離れ、2008年に八ヶ岳 南麓北杜市に移住し、自然の厳しさと優しさの内に暮らしながら、深く静謐な何かを求 め日々創作しています。

杣雅司は、しばしば古楽器を演奏する人物を描きますが、 そうした作品群は 13~15 世 紀のゴシック様式を連想させます。しかしながら、画家の目線は現代の社会を見据えて おり、作品の根源には社会情勢が深く関わっています。重厚に描かれた杣の作品は、 現代に生きる人々の精神を揺さぶるような強いエネルギーが込められています。

本展では、画家の代表作から新作までを一堂に展示いたします。混沌とした時代に訴 えかけるような杣雅司の絵画をぜひご鑑賞ください。



鳥の歌 2009年

杣雅司の造形思考 杣雅司展に寄せて

ものごとを見つめるように仕向ける視覚芸術の役割は見る人に、より多くの現実 (リアリティー) をとらえるように働きかける事で同じ空間で絵画と共有する体 験をともなう。

観る人は絵画鑑賞から出発し、より内面を耕し、深い思考に到る。こつこつと絵 画のことばに命を与える同時代を生きる優れた画家とともにいることの充実感を あらためて感じる。

あらゆる芸術作品には時代とは一見関係ないように見えても、息づく胎動(鼓動) を伝えるものであり、杣作品には時代の閉塞性が反映されている。困難を極めて いる状況のなかで、一条の光を求める絵画といえよう。

> 毛利輝太郎 (美術評論家) 「杣雅司の造形思考」より抜粋



男の肖像 2003年



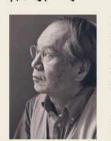
朝の祈り 2003年



風のアポカリプス 2011年



杣 雅司 masashi SOMA



1946年 愛媛県宇和島市に生まれる。 1968年 武蔵野美術短期大学中退。

2000年 大調和展入選。

2003年 美術団体脱会、現在無所属。 2008年 アリエを山梨県北村市に移す。

現在も各地の美術館や画廊にて

東御市梅野記念絵画館・ふれあい館 〒389-0406 長野県東御市八重原 935-1 TEL: 0268-61-6161 FAX: 0268-61-6162